



2018 コーポレート・シティズンシップ・レポート: 成果の概要

このレポートの内容

CEO のメッセージ.....	3
TI について.....	4
TI の従業員.....	6
コミュニティへの関与.....	8
環境への影響.....	10
ガバナンス.....	15
サプライ・チェーン.....	16
政策提言.....	16
TI のコーポレート・シティズンシップ.....	17



TI のシティズンシップの方針、プログラム、目標については、[Citizenship Web サイト \(英語\)](#) をご覧ください。GRI (グローバル・レポーティング・イニシアティブ) が求める追加の業績データに関しては、[GRI index \(GRI 指標\)](#) をご覧ください。業績データに関するすべての脚注は、18 ページで参照できます。

CEO のメッセージ

テキサス・インスツルメンツ (TI) は数十年にわたって、私たちの製品とテクノロジーは世界をより良い場所にすることができるという強い信念をもとに行動してきました。また、我々は3つの理念を心に留め会社を運営してきました。それらの理念は、この会社のカルチャーの中核を形成しています。

1. 私たちは、今後数十年にわたって会社を所有するオーナーと同様の立場で行動します
2. 私たちは、絶えず変化を続ける世界に適応し、成功を収めます
3. 私たちは、社員であることを誇りに思える会社、地域の隣人として望ましい会社であることを目指します

株主、従業員、および TI の拠点があるコミュニティそれぞれが成功を遂げる、より強力な会社を形つくるために継続的に努力します。私たちは次の方法で、この目標を達成します。

正しいことを行います

TI の核心的な価値は、誠実、革新、コミットメントです。また、行動規範は、ビジネスの遂行方法や成功を収めるための基礎となっています。

優れた企業に関する判定基準は、社内に関係や課題が存在しているかどうか、ではありません。問題が発生したときに素早く、徹底的に、思慮深く対応できるかであり、結果としてどのように学び、より良い会社となるかという点にあります。すべての TI 従業員は、社内での職階にあっても、倫理的に行動し、互いに敬意をもって接するとともに、正しい方法で業務を遂行する役割を担っています。

困難な問題に取り組むテクノロジーを生み出せるよう、社員に権限を与えています。

1958 年に TI 従業員のジャック・キルビー (Jack Kilby) が考案した1つのチップは、どのような成果の出発点になったでしょうか。現在、各種 IC はスマート・サーモスタットからモーター・ドライブや自動車まで、多様なシステムにインテリジェンスを与え、ネットワーク化や効率化を推進しています。私たちは、世界の課題に取り組むためのテクノロジーを活用し、お客様と協業します。農村地帯にあるコミュニティや村をつなぎ、スマート・シティを実現するためのテクノロジーをサポートするほか、センシング・テクノロジーを結集して、水やエネルギーのように不足しがちな資源を節減します。

私たちが生活し、働き、楽しむことができる強いコミュニティを築きます。

TI のリーダーは、強力なコミュニティを築き上げる役割にも取り組んでいます。そのコミュニティは、TI の拠点が存在すると同時に、TI の従業員が毎日の生活を送る場所でもあります。TI は長年にわたって、企業の社会的責任 (CSR) に関連するさまざまな取り組みを行ってきました。企業の慈善活動、従業員のボランティア活動の支援、安全で責任体制の明確なサプライ・チェーンの構築、将来のエンジニア育成と次世代への継承につながる STEM (科学、技術、工学、数学) 教育への投資などです。

会社としての基盤から、今日の堅牢で世界を変えるテクノロジーに至るまで、TI の成功は誠実、革新、コミットメントという価値に根ざしたものであり、それはまた、今日や将来において、より強い TI を作るために重要なものでもあります。

TI の成果と 2018 の実績は、以下のとおりです。

- 過去最高の 158 億ドルの売上を計上し、2017 年に比べて 6% の成長
- 2 億 4,880 万ガロン (94 万 1,780 立方メートル、94 万 1,780 トン) の水を節約し、20 億ガロン (757 万立方メートル、757 万トン) の水を再利用
- 慈善活動に 3,300 万ドルを寄付
- 「世界で最も倫理的な企業」、「100 ベスト・コーポレート・シティズンズ」、「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (北米)」に選定



リッチ テンプルトン、
会長、社長兼 CEO

TI について: の製品とテクノロジー

TI はアナログと組み込みプロセッシングの半導体製品の設計、製造、販売を行っています。これらの製品は、あらゆるエレクトロニクス・システムに不可欠であり、至る所で採用されています。自動車や、さまざまな産業用システム、つまり、グリッド・インフラ、モーター、電力供給システム、医療用電子機器、ファクトリ・オートメーションなどを制御するホスト側が該当します。

これらの各システムのスマート化、安全性向上、ネットワーク接続の推進(コネクテッド)、エネルギー効率の改善を進める過程で、半導体製品、特に TI が製造しているアナログや組み込みプロセッシングの製品が必要になります。

1つのチップが、世界をより良い場所に変えます



TI について： 会社概要

TI は、株式公開済みの多国籍企業です (NASDAQ:TXN*)。本社は米国テキサス州ダラスにあり、約 30,000 人の従業員が 30 以上の国と地域で、製造、設計、販売の業務に携わっています。

世界の主要拠点¹

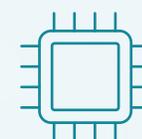
- ★ TI 本社
テキサス州ダラス
- 設計拠点
アリゾナ州ツーソン
カリフォルニア州サンタクララ
中国、上海
中国、深圳
インド、バンガロール
日本、東京
ニューハンプシャー州マンチェスター
台湾、台北
テキサス州シュガーランド
- 製造拠点
中国、成都
ドイツ、フライジング
日本、福島県会津若松
日本、茨城県美浦
メイン州サウスポートランド
マレーシア、ムラカ (マラッカ)
マレーシア、クアラルンプール
メキシコ、アグアスカリエンテス
フィリピン、バギオ
フィリピン、パンパンガ (クラーク)
台湾、新台北 (新北市)
テキサス州リチャードソン
テキサス州シャーマン
英国、グリーノック



TI の売上高



70,000 種類以上の製品を約
100,000 社のお客様に販売



毎年数百億個の
チップを製造

* TI の所有形態と財務業績については、TI の米国証券取引委員会 (SEC) Form 10-K (英語) をご覧ください。

TI の従業員



TI の従業員は数十年にわたって、課題に取り組み、お客様の問題を解決して、エレクトロニクス製品のスマート化と効率改善に貢献する製品を提供してきました。

	2014	2015	2016	2017	4月
男性	19,099	18,583	18,656	18,606	18,745
女性	11,904	11,394	11,209	11,108	11,143
地域別の労働力					
アジア	14,415	13,726	13,805	14,173	14,449
男性	6,219	5,962	6,133	6,469	6,733
女性	8,196	7,764	7,672	7,704	7,716
南北アメリカ	12,870	12,607	12,445	12,079	12,006
男性	9,716	9,517	9,455	9,212	9,120
女性	3,154	3,090	2,990	2,867	2,886
ヨーロッパ	2,447	2,416	2,399	2,295	2,273
男性	2,012	1,989	1,968	1,875	1,853
女性	435	427	431	420	420
日本	1,271	1,228	1,216	1,167	1,160
男性	1,152	1,115	1,100	1,050	1,039
女性	119	113	116	117	121
平均トレーニング時間(時間)	31.6	32.7	33.4	36.6	31.0



“エンジニアになることによって、世界の変革に貢献できます。”

- 中国、上海のエンジニア、マシュー (Matthew)

TI の従業員

従業員の安全性: TI は、引き続き業界内で最善の値* である、安全性に関する弊社の実績を維持するために、安全性に関する意欲的なプロセスを策定しました。

目標と結果	2014		2015		2016		2017		4月	
	目標	結果								
安全: 休業、仕事に制限が生じる、または仕事の移管が生じる事例 (従業員 100 人あたりの事例数)	0.08	0.14	0.08	0.07	0.08	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08
安全: 要記録事例 (従業員ごとの割合)	0.20	0.24	0.20	0.16	0.20	0.15	0.20	0.16	0.20	0.15

2018 年に、GRI は労働安全衛生に関する複数の標準を更新しました。このデータを取り扱った最初の年に関する TI の報告は、以下をご覧ください。

要記録事例数 (従業員)	.15 (48 事例)	非常に重大な傷害件数 (従業員)	.007 (2 事例)
要記録事例数 (請負業者)**	.36 (6 事例)	非常に重大な傷害件数 (請負業者)	0
業務に関連した傷害に起因する死亡件数 (従業員)	0	労働時間数 (従業員)	58,253,519
業務に関連した傷害に起因する死亡件数 (請負業者)	0	労働時間数 (請負業者のみ)	3,335,737
業務に関連した疾病や体調不良に起因する死亡件数 (従業員)	0	業務に関連した疾病や体調不良の要記録事例数 (従業員)	4
業務に関連した疾病や体調不良に起因する死亡件数 (請負業者)	0	業務に関連した疾病や体調不良の要記録事例数 (請負業者)	1

	2014	2015	2016	2017	4月
ワールドワイドの離職率	9.2	7.8	7.4	7.4	7.5
地域別の離職率					
アジア	13.7	11.3	10.0	9.4	9.2
南北アメリカ	5.6	5.0	5.3	6.0	6.3
ヨーロッパ	5.7	4.9	5.6	5.5	4.2
日本	3.4	3.3	2.3	2.5	4.0

* Semiconductor Industry Association (半導体業界団体) のランキングに基づいています

** このレポートで請負業者に関するすべての言及は、補助的な請負業者を指しています。



“私は、「不可能」という言葉を成長の糧にしています。そのような解決不能を解決しようとするからです。”

- 副社長兼ゼネラル・マネージャ、
セシリア (Cecelia)

コミュニティへの関与



教育を通じた将来への対処

私たちの未来、半導体業界、および世界中でTIの拠点がある各コミュニティにとって、教育は非常に重要です。TIは、どの学生にも、世界を変革し、自らの将来を切り開く能力があると考えています。TIは、将来のイノベーターに必要な素養を今日の学生が身に付けることや、科学、テクノロジー、工学、数学 (STEM) 分野の能力がある学生を育てることに尽力しています。詳細はこちら: ti.com/education >

	2014	2015	2016	2017	4月
慈善活動への寄付(合計)	\$26,168,945	\$27,014,781	\$28,418,107	\$33,416,946	\$33,384,550
教育	\$17,746,536	\$19,369,197	\$18,705,977	\$22,830,257	\$20,234,617
コミュニティへの投資	\$6,600,096	\$5,439,778	\$7,030,938	\$7,141,066	\$8,956,212
文化と芸術	\$1,822,313	\$2,205,806	\$2,681,191	\$3,445,623	\$4,193,721

2014年以來、TIが* 投資した金額は **\$150M** で、主に STEM 教育が対象です

2018年にTIが米国で実施したSTEMへの投資で影響をもたらしたのは **192,000** 人の学生です

*TIとTI Foundation(TI財団)

コミュニティへの関与

技術系キャリアを築き上げるためのステップ:

インドのバンガロールにある TI 社内のコミュニティ関与チームは、農村地帯にある村で生徒や学生に対する教育や指導、また公衆衛生を改善するための浄水施設の設置という形で頻りにボランティア活動に携わっています。

[ストーリー全体を読む >](#)



	2014	2015	2016	2017	4月
従業員と退職者の寄付(合計)	\$5,758,757	\$6,094,170	\$6,608,784	\$5,384,276	\$9,786,844²
教育	\$1,686,295	\$1,775,659	\$1,951,841	\$2,111,049	\$1,834,716
コミュニティへの投資	\$3,576,349	\$3,825,705	\$4,124,752	\$2,653,604 ³	\$6,851,128
文化と芸術	\$496,113	\$492,806	\$532,191	\$619,623	\$1,101,000
ボランティアの時間(合計時間数)	93,328	130,363	158,754	173,439	234,619⁴
ボランティア時間(換算金額)	\$2,153,077	\$3,071,352	\$3,832,321	\$4,282,209	\$5,966,361

2018年にTIの従業員が
ボランティアに従事した時間数
234,619



ボランティア活動時間の換算金額*
\$5,966,361

\$9.8M 従業員と退職者の寄付

*この換算金額は、独立セクターが算出した値であり、2018年の各従業員ボランティアの時間単価を25.43ドルと推定しました。

環境インパクト



TI のファブにおける水のリサイクル

2018年に、テキサス州リチャードソンにあるTIのウェハー・ファブ(RFAB)は、同拠点の逆浸透回収システムを拡張しました。これは化学的塩類を含有している排水から、塩類のない真水を取り出すシステムです。塩類を含有している排水は通常は処理と廃棄の対象になりますが、RFABは真水を回収することができ、外部から取水する必要のある真水の量を減らすことが可能になりました。このプロジェクトにより、年間で約2600万ガロン(9万8,418立方メートル、9万8,418トン)の水を節約することができるほか、製造プロセスを支援する目的でTIの他の施設でもこの成功を再現しようとしているところです。

TIは、環境保護の役割を果たすとともに、事業が及ぼす影響を低減する方法で、より良い明日を築き上げるための取り組みを進めています。

目標と結果	2014		2015		2016		2017		4月	
	目標	結果	目標	結果	目標	結果	目標	結果	目標	結果
水使用量 ⁵ (削減の%)			4	12	4	12	4	5	4	5
光熱費:エネルギーと水(削減額:百万ドル)	\$9	\$9.7	\$9.5	\$11.1	\$10	\$10.1	\$9	\$9.2	\$9.0	\$7.8

	2014	2015	2016	2017	4月
エネルギー使用量(合計 MMBtu*)	10,206,821	10,070,708	10,017,419	10,116,022	10,357,182
間接エネルギー使用量(合計)	8,699,182	8,620,386	8,588,300	8,691,304	8,875,461
電力	8,653,277	8,567,814	8,534,080	8,635,917	8,823,520
地域による暖房	45,905	52,572	54,220	55,387	51,941
直接エネルギー使用量(合計)	1,507,639	1,450,322	1,429,119	1,424,718	1,481,721
天然ガス	1,308,551	1,259,187	1,245,657	1,244,765	1,298,268
燃料油(No.6)	77,403	73,179	72,243	19,221 ⁶	12,795
ディーゼル	40,928	50,201	46,842	40,000	44,655
プロパン	77,574	65,166	61,790	118,064 ⁶	123,407
ガソリン	3,183	2,589	2,586	2,667	2,596
チップあたりのエネルギー (2005=1) ⁷	0.47	0.46	0.45	0.38	0.35

* Million British Thermal Units (百万英熱量)

環境インパクト

	2014	2015	2016	2017	4月
再生可能エネルギー使用量 (合計 MMBtu)⁸	1,607,912			704,712	1,312,492
再生可能電気エネルギー使用量の割合 (%) ⁸	18.6			8.2	14.9
エネルギー節減					
プロジェクト数	223	213	270	286	367
節約 (100 万ドル)	\$9.0	\$7.2	\$6.8	\$6.9	\$8.3
節約 (MMBtu)	344,778	283,234	321,177	285,556	254,121
排気量 (米国のみ)					
トン単位の窒素酸化物 (NOx) 排出量	82.8	89.6	87.7	94.52	81.04 ⁹
トン単位の VOC* 排出量	101.8	105.8	95.87	96.64	105.12
廃棄物発生量 (合計トン)					
有害廃棄物	22,179	21,357	20,679	24,421¹⁰	25,305
廃棄済み	2,419	2,673	2,687	2,593	3,000
リサイクル済み	19,760	18,684	17,992	21,828 ¹⁰	22,305
有害ではない廃棄物	10,420	12,080	11,445	12,295	11,882
廃棄済み	959	2,306	2,687	1,092 ¹⁰	854
リサイクル済み	9,461	9,774	9,075	11,203 ¹⁰	11,028
チップあたりの廃棄物生成量 (2005=1) ⁷	0.49	0.51	0.49	0.46	0.31



TI のテキサス州ダラス本社は、地元の公共交通機関によって結ばれており、従業員は公共交通で通勤することで、環境に及ぼす影響を低減できます

* 揮発性有機化合物

環境インパクト

ごみは資源として再利用可能:

フィリピンにいる TI の従業員は、2,000 本以上の 1.5 リットル・プラスチック・ボトルの処理に関して、そのプラスチック廃棄物のうち生分解性ではない部分を圧縮し、硬度が高く重いエコレンガを製作する業務に協力しました。付近にある学校で、これらのレンガをセメントで固定して道路の舗装や、公園に到達するための階段の組み立てに使用しました。

[ストーリー全体を読む >](#)



	2014	2015	2016	2017	4月
廃水の排出量(合計ガロン)	4,572,654,000	4,400,263,282	4,115,455,000	4,084,036,490	4,132,501,053
自治体の下水	4,279,403,000	4,083,740,601	3,840,424,000	3,855,023,921	3,850,309,002
陸送	293,251,000	316,522,681	275,031,000	229,012,569	282,192,051
水節減					
プロジェクト数	46	127	123	76 ¹¹	76
節約(100 万ドル)	\$1.3	\$3.9	\$3.3	\$1.7 ¹¹	\$1.8
節約(ガロン)	258,228,000	601,671,000	577,016,000	211,972,000 ¹¹	248,811,000
水源(合計ガロン)	6,981,417,000	6,836,749,000	6,746,024,000*	6,656,992,554	6,811,986,923¹²
自治体	4,693,117,000	4,493,402,000	4,274,950,000	4,206,813,333	4,360,401,708
井戸 ¹³	317,844,000	320,275,000	356,271,000	395,204,295	400,703,951
雨水	25,811,000	37,278,000	22,490,000	23,000,000	35,000,000 ¹²
再利用	1,944,645,000	1,985,794,000	2,092,313,000	2,031,974,927	2,015,881,264
水消費量(合計ガロン)**	6,955,605,000	6,799,472,000	6,746,024,000	6,633,992,554	6,776,986,923
チップあたりの水使用量 (2005=1) ⁷	0.59	0.56	0.53	0.44	0.42

* データは 2016 年は不正確に報告されていました。

** 水道 + 井戸 + 再利用

環境インパクト



“重要な課題に取り組むイノベーションの発端となるのは、人々です。彼らが好奇心を抱いて疑問を持ち、決してあきらめない決意によって進展します。”

- 副社長、キース (Keith)

2018年に、GRIは水と排水に関する自らの複数の標準を更新しました。このデータを取り扱った最初の年に関するTIの報告は、以下をご覧ください。

貯水量の変化(百万リットル、つまり1,000トン) ¹³	0	水の排出量(合計、百万リットル)	15,643
水の取水量(合計、100万リットル)	18,155	地表 ¹⁴	1,068
地表 ¹⁴	132	地下 ¹⁴	0
地下 ¹⁴	1,517	海	0
海	0	サード・パーティー	14,575
生成	0	真水(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	Unknown ¹⁵
サード・パーティー	16,506	その他(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	Unknown ¹⁵
真水(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	18,155	水の排出量(水ストレスが発生している地域、百万リットル)	2,860
その他(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	0	真水(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	Unknown ¹⁵
水ストレスが発生している地域での水の取水量(合計、100万リットル)	3,352	その他(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	Unknown ¹⁵
地表 ¹⁴	0	水消費量(合計、100万リットル)	2,512 ¹⁶
地下 ¹⁴	40	水の消費量(水ストレスが発生している地域)	491 ¹⁶
海	0		
生成	0		
サード・パーティー	3,312		
真水(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	3,352 ¹⁵		
その他(合計溶質重量が1,000mg/L以下)	0 ¹⁵		

環境インパクト

TI は 2020 年における温室効果ガスの目標を支持しています。

TI は 2020 年までに温室効果ガス (GHG) 排出量をさらに低減するために、2015 年に以下のような複数年の目標を 2 つ設定しました。

- 米国エネルギー省の「優れた建物、優れた工場」プログラムの一部として、2010 年の基準に比べて、米国製造拠点でエネルギー規模を低減しました。¹⁷当初目標であった 25% 削減は 2013 年に達成しました。2018 年末までにすでにエネルギー規模を 41% 削減済みであり、現在は拡張目標である 50% を目指しています。
- (2015 年基準に比較して) スコープ 1 とスコープ 2 の GHG 排出量を 15% 削減。現在、TI はこの目標を達成するための取り組みを進めています。2018 年末までに、TI は排出量をすでに 6% 削減しました。



	2014	2015	2016	2017	4月
GHG* 排出量 (合計 MTCO2e**)	2,399,183	2,408,435	2,396,162	2,418,409	2,268,368
直接的 (スコープ 1) 排出量	1,065,259	1,085,622	1,076,947	1,161,654 ¹⁸	1,157,549
二酸化炭素 (CO ₂)	74,127	75,848	74,862	73,680	76,723
メタン (CH ₄)	1,164	1,203	1,192	1,192	1,244
二酸化窒素 (N ₂ O)	21,687	21,274	20,808	20,939	24,509
ハイドロフルオロカーボン (HFC)	41,413	41,646	36,367	42,060	39,976
ペルフルオロカーボン (PFC)	783,961	810,687	819,753	870,984	855,646
六フッ化硫黄 (SF ₆)	53,184	45,147	52,464	59,802	65,911
三フッ化窒素 (NF ₃)	89,723	89,817	71,501	92,999	93,539
間接的 (スコープ 2) 排出	1,333,924	1,322,813	1,319,215	1,256,755	1,110,819
二酸化炭素 (CO ₂)	1,333,904	1,322,794	1,319,196	1,256,736	1,105,495
二酸化窒素 (N ₂ O)	8	8	8	8	3,879 ¹⁹
メタン (CH ₄)	12	11	11	11	1,445 ¹⁹
チップあたりの GHG 排出量 (2005 年 = 1) ⁷	0.52	0.52	0.51	0.43	0.37

* 温室効果ガス

** トン単位の二酸化炭素換算量

Governance

環境、社会、ガバナンスの分野での TI の直接的な活動については、TI の [governance website \(英語\)](#) をご覧ください。そのサイトには、以下の点に関する詳細が掲載されています。

- TI のリーダー
- [Governance documents \(英語\)](#)
- [取締役会の責任 \(英語\)](#)

2018 年の TI の [SEC Form 10-K, 英語](#)) に、以下の内容が掲載されています。

- Financial statements (Part II, pages 24-29) (英語) (財務諸表)
- Taxes paid to governments (Part II, Item 8, Note 5, pages 40-42) (英語) (TI が政府に支払った金額)

TI の最新の [\(英語\) \(株主総会招集通知\)](#) で、以下の内容をお読みになれます。

- Voting procedures, quorum and attendance (page 3) (英語) (投票手続き、定足数、参加者)
- Tenure of board members (page 5) (英語) (取締役の在職年数)
- Annual meeting attendance (page 10) (英語) (年次総会の参加者)
- Director independence (page 10) (英語) (社外取締役)
- Board evaluation processes (page 14) (英語) (取締役会の評価プロセス)
- Director and executive compensation (pages 15-30) and pay ratio (page 44) (英語) (取締役と執行役員の報酬、および報酬比率)
- Compensation committee report (page 31) (英語) (報酬委員会報告書)
- Audit committee report (page 44) (英語) (監査委員会報告書)
- Proposal to ratify appointment of independent registered public accounting firm (page 45) (英語) (社外の公認会計事務所の任命裁可に関する勧告)
- The engagement of and fees paid to executive compensation consultants (page 13) (英語) (執行役員への報酬決定に対するコンサルタントの関与と支払済み料金)

取締役会	2018 年末
取締役の人数	12
取締役会制度	単層型
社外取締役の比率	92%
男性取締役の比率	67%
女性取締役の比率	33%
30 ~ 60 歳の取締役の比率	50%
60 歳超過の取締役の比率	50%
少数民族取締役の比率	17%
取締役会の年齢制限	70

サプライ・チェーン

全世界で、あらゆる種類と規模のサプライヤ約 11,000 社が、TI の革新と成長に貢献する原材料やサービスなどを納入しています。TI はサプライヤと協力して、責任と多様性と競争力のあるサプライ・チェーンを実現するとともに、TI の事業所があるコミュニティをより良いものにすべく取り組んでいます。

目標と結果	2014		2015		2016		2017		4月	
	目標	結果	目標	結果	目標	結果	目標	結果	目標	結果
マイノリティ/女性所有のビジネス・サプライヤへの支出 (米国サプライ・チェーンへの支出全体に占める割合: %)	6.0%	7.1%	6.5%	7.9%	6.5%	8.6%	6.3%	6.4%	8.7%	9.2%
TI の IC 製品向けに紛争鉱物不使用の精錬所を活用しているサプライヤ ⁵ (%)			100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
環境的責任と社会的責任の評価を完了した、重要なサプライヤ ⁵ (%)			100%	99%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
環境的責任と社会的責任の評価で、すべての施設が低リスクに分類されたサプライヤ ⁵ (%)			Baseline	69%	80%	86%	85%	88%	85%	87%

政策提言

TI は米国で、地方政府、州政府、連邦政府と協力して働き、TI の成長、革新、競争力強化に寄与する政策を提唱しています。

	2014	2015	2016	2017	4月
政治的支出 (米国のみ)					
企業献金	\$15,500	\$12,500	\$7,500	\$0 ²⁰	\$7,500
政治活動と委員会への献金	\$79,475	\$99,000	\$104,475	\$113,000	\$101,950

TI のコーポレート・シティズンシップ

パフォーマンスをレビューする

TI は、全世界での環境、社会、およびガバナンスに関する実績について弊社が説明責任を負うと考えています。労働、人権、エシックス、環境、製造のような各分野での責任、ガバナンス、サプライチェーン管理、商習慣、コミュニティへの投資などの業績を毎年検討しているため、改善を進める好機を識別し、実施することができます。

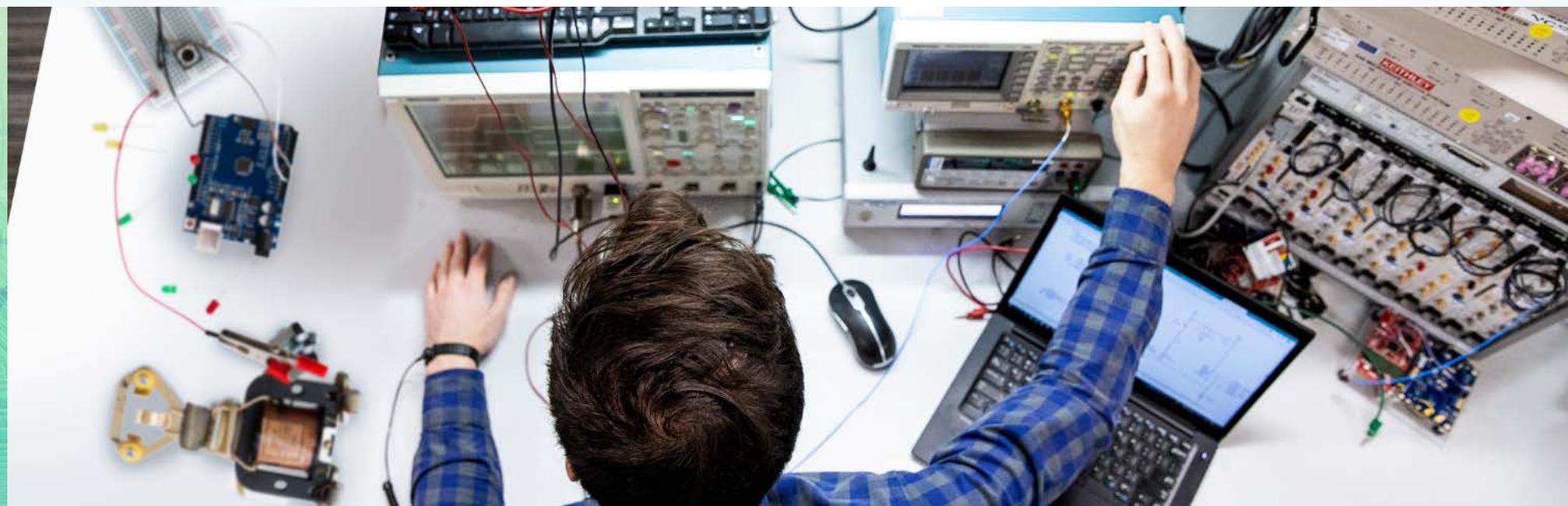
ステークホルダーからの意見の評価

シティズンシップ・レポート・プロセスの一環として、TI は社内および社外のステークホルダーからの意見を評価し、最大の関心があるトピックをより的確に把握できるよう努めています。これにより、TI のリーダーシップ・チームはステークホルダーの懸念に対応し、レポートの作成を通知することができます。TI は 2 年ごとに評価を実施しています。最新の評価を実施したのは

2017 年であり、次回の評価は 2019 年下半期に実施する予定です。2019 年のコーポレート・シティズンシップ・レポートで結果を公表する予定です。

年間業績報告書

このコーポレート・シティズンシップ・レポートは、2018 年における弊社の環境、社会、ガバナンスに関する実績の概要を示すものです。その中で、TI とステークホルダーにとって非常に重要な各種指標に関するデータを掲載しています。TI がコーポレート・シティズンシップと持続可能性に関するガバナンス、管理、測定を実施する方法の詳細は、TI の [シティズンシップ Web サイト](#)、TI の [library of topic briefs \(英語\)](#)、および TI の [Global Reporting Initiative \(GRI\) index \(英語\)](#) に掲載されています。



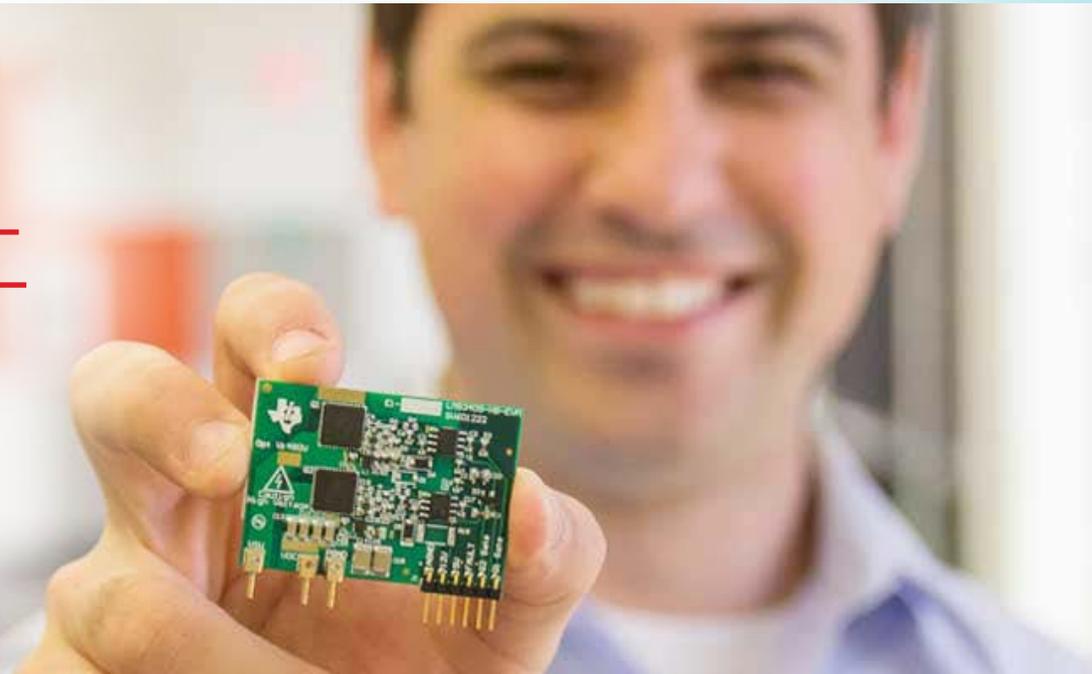
このレポートの概要: このレポートの記載は、別途記載の箇所を除き、TI の世界各国の子会社を対象としています。環境に関するデータは、全製造拠点と、大規模な借地および自社所有用地、さらに TI の財務管理下にある拠点のデータで構成されています。対象としている拠点は、TI の全世界の拠点の 99% 以上を占めます。

このレポート全体、およびシティズンシップ Web サイトでは、特に注記がない限り、「TI」、「弊社」、「私たち」などの用語は TI の事業運営を指し、区別せずに使用しています。

GRI は国際的な独立機関であり、企業、政府官公庁、および他の組織が、持続可能性に関する重要な課題に対して業務が及ぼす影響を理解し、外部に対し伝えることができるよう支援しています。TI は GRI 基準に準拠して、シティズンシップ・レポートとシティズンシップ Web サイトのコンテンツを策定しています。

TI は、技術でより 良い明日を築き 上げます。

TI のシティズンシップの理念、慣行、プログラムは、TI のシティズンシップ [Web サイト](#) に掲載されています。



✉ citizenshipfeedback@list.ti.com

f [texasinstruments](https://www.facebook.com/texasinstruments)

🐦 [@txinstruments](https://twitter.com/txinstruments)

📷 [txinstruments](https://www.instagram.com/txinstruments)

in [texas-instruments](https://www.linkedin.com/company/texas-instruments)

脚注

¹ このレポートで使用する目的で、1) すべての製造施設と、2) 面積が 50,000 平方フィート (4,645 平方メートル) 以上であるか、2018 年 12 月 31 日時点で従業員数が 100 人を超える、設計および販売拠点を主要運営拠点 (重要拠点) と定義しています。

² TI はマッチング・ギフト・プログラムの対象をすべての非営利団体に拡大したので、2018 年は従業員による寄付が増加しました。

³ 従業員が関与したコミュニティへの投資は、2017 年は減少しました。United Way キャンペーンの開催時期を、2017 年秋から 2018 年春に移動したからです。このデータは、従業員の継続的な活動を給与の寄与額に換算した金額の合計が 210 万ドル以上に達する事実を反映しています。

⁴ ローカル・コミュニティへのサービス提供に関して包括的な関与と症例が実施され、TI の多様なネットワーク内で開かれている機会との整合性が強化されたことが原因で、2018 年は従業員のボランティア参加時間が増加しました。

⁵ 2015 年以前は未設定だった目標。水の使用に関して、TI の拠点は自ら識別した計画済みプロジェクトに基づいて、年間の低減目標を設定しました。全体として、これらの拠点の目標は、過去の年に比べて全体で約 4% の低減という全体的なゴール達成に結び付きました。

⁶ いくつかの TI 拠点は、ボイラーを燃料油からプロパンに切り替えました。

⁷ 比率を計算する際に、合計エネルギー / GHG / 水 / 水の使用量を分子として使用し、TI 社内で製造したチップの数を分母として使用しました。次に、2005 年 = 1 とし、この比率を正規化した値として報告します。

⁸ 複数の発電方式を混在させている発電事業者から購入した電力、または TI が操業する地理的領域でグリッドから購入した電力に占める再生可能エネルギーの比率を計算するための国際的な標準は確立されていません。2014 年以降、TI は複数の発電方式を混在させている事業者から購入した電力に占める再生可能エネルギーの推定を取りやめています。また、一貫性のある標準が策定されるか、発電事業者からより精度の高い情報が入手できるまでは、このような偶発的な再生可能エネルギーの使用量を報告しない予定です。2017 年と 2018 年に報告されたデータは、100% の再生可能エネルギー源を使用しているサプライヤから供給されたエネルギーに対応する部分を対象にしています。

⁹ TI は 2018 年に、弊社の NOx の計算に N₂O を含めない方針を決定しました。N₂O は温室効果ガスの排出量データに含まれているからです。

¹⁰ 一部の拠点では、生産量の増加が原因で、廃棄物が増加しました。他の拠点では、リサイクル率が向上しました。

¹¹ 最近 10 年間で TI は多数の水節約プロジェクトに投資してきました。その結果、大幅な削減をもたらす新規プロジェクトの機会は減少しています。

¹² ドイツのフライジングにある TI の拠点で井戸からくみ上げ、一度使用した冷却水はこの中に含まれていません。収集した雨水は洗浄に使用し、合計水使用量の一部として報告していません。

¹³ 複数の製造施設は (全体の使用量に比べると) 小規模な貯水を行っています。TI の年ごとの変化は顕著ではありません。

¹⁴ この中には、一度使用した後に再利用した冷却水 (ドイツのフライジング施設で熱除去の目的でのみ敷地内の井戸からくみ上げた水) は含まれていません。この水は、同じ帯水層に返されています。収集した雨水は洗浄に使用し、合計水使用量の一部として報告していません。ただし、テキサス州リチャードソンにある製造拠点では少量の雨水を計算に含め、報告しています。

¹⁵ TI はどの拠点でも、合計溶質重量の継続的な監視を実施していません。

¹⁶ 取水量から排水量を差し引く形で計算しています。

¹⁷ TI の米国製造拠点において製造パターンごとに消費された 1 次エネルギーを、80% 負荷に合わせて正規化し、2010 年基準と比較したものを 1 次エネルギーとは、天然エネルギー源から取得されたうち、どの変換プロセスや変圧プロセスの対象にもならなかったエネルギーの内包量です。施設の開設と閉鎖に伴う調整を実施済み。

¹⁸ 数値の丸めが原因で、ここで報告している数値の合計は、報告した個別の気体の合計に等しくありません。

¹⁹ この増加は、排出係数の更新と、TI の国際的な複数の拠点から収集した CH₄ および N₂O のデータに起因しています。

²⁰ 2017 年、TI は地方の投票イニシアティブへの企業献金を行いませんでした。



2018 コーポレート・シティズンシップ・レポート: グローバル・レポーティング・イニシアティブ・インデックス

一般開示項目



TIは、グローバル・レポーティング・イニシアティブ(GRI)のサステナビリティ・レポーティング・スタンダード(GRIスタンダード)に従って報告を行います。次の表に、GRI ガイダンスに基づく一般標準開示項目と特定標準開示項目の索引を示します。指標は、TIのそのステークホルダーに関連があり重要な情報を共有するために、簡潔で標準化された手段を提供します。

指標	項目	場所
102-1	組織の名称	当社の会社名は Texas Instruments Incorporated (テキサス・インスツルメンツ) (NASDAQ:TXN) です。
102-2	活動、ブランド、製品およびサービス	TI の製品の詳細については、 SEC Form 10-K, Part I, pages 2-3 (英語) をご覧ください。
102-3	本社所在地	TI の本社住所は、12500 TI Boulevard, Dallas, Texas 75243です。
102-4	事業所所在地	TI の主要拠点を表示するには、 こちら をご覧ください。
102-5	所有形態や法人格の形態	会社の株主情報については、 SEC Form 10-K (英語) をご覧ください。
102-6	参入市場	TI の出荷先市場の詳細については、 SEC Form 10-K, Part I, pages 4-5 (英語) をご覧ください。
102-7	組織の規模	2018年12月31日の時点で、TIは29,888人の従業員を雇用し、世界30か国以上に製造、設計、および販売拠点を持っていました。TIは数万種類の製品を販売し、157.8億ドルの売り上げを計上しました(詳細は、 SEC Form 10-K, Part I, Item 1, pages 2-12; Item 2, page 13 (英語) をお読みください)。地域別の売上比率は、アジア59%、南北アメリカ19%、欧州15%、日本6%、その他2%でした。
102-8	従業員と他の労働者に関する情報	従業員については、 employee data (英語) をご覧ください。TIは雇用契約別の従業員数を追跡しておらず、パートタイム労働者は無視できる水準にとどまっています。従業員が大半の職を遂行しており、必要な時に補助的な請負業者が支援しています。このような請負業者の数は年間を通じて変動します。

標準開示項目

指標	項目	場所
102-9	サプライ・チェーンに関する説明	TI のサプライ・チェーン管理の詳細については Supply chain (英語) を参照し、人身売買防止条項については Anti-human trafficking statement (英語) をご覧ください。
102-10	組織とそのサプライ・チェーンに対する重大な変更	2018 年はリッチ・テンプレトン (Rich Templeton) が通年で会長を務めました。リッチは会社の社長兼最高経営責任者 (CEO) も務めました。ただし、ブライアン・クラッチャー (Brian Crutcher) が CEO 兼社長を務めていた 2018 年 6 月 1 日から 2018 年 7 月 17 日までの期間を除きます。クラッチャー氏は、2018 年 7 月 17 日付けで辞任しました。さらに、2019 年 4 月 1 日に、当社はスコットランドのグリーンノックにあった製造施設を売却しました。詳細については、 SEC Form 10-K, Part I, Item 2, page 13 (英語) をご覧ください。
102-11	予防的原則またはアプローチ	TI は事業の多くの分野で予防的原則について考慮しています。たとえば、化学物質および材料の積極的なスクリーニング・プロセスにより、解明されていない危険性や制御できない危険性を含む可能性のある材料を使用していないことを保証しています。
102-12	外部向けの活動	TI の外部向け活動の詳細については、 voluntary standards (英語) をご覧ください。
102-13	業界団体への参加	TI は、さまざまな政策を目的として活動するために、多数の団体に所属しています。TI は特定の団体において他よりも活発に活動しており、すべての団体のあらゆる事項に関して活動しているわけではなく、またすべてに賛同しているわけでもありません。また、TI は他の外部グループや団体との提携を通して、成長を加速し競争力を高め、自社のステークホルダー、お客様、従業員、およびコミュニティを支援する政策を推進しています。
102-14	上級意思決定者の声明	TI のシティズンシップ・コミットメントについては、TI の executive statement (英語) をお読みください。
102-16	価値、理念および行動基準・規範	TI が最初のエシックス・ガイドを公開したのは 1961 年です。このガイドは、TI の歴史にとって重要なビジネス慣行の土台になっています。TI の行動規範は、TI の価値基準である誠実、革新、コミットメントを強化しています。全従業員は、この規範に関するトレーニングを受講し、認定を獲得することを求められています。
102-18	ガバナンス構造	TI のガバナンス構造については、 governance structure (英語) をお読みください。
102-40	ステークホルダー・グループの一覧	TI の多くのステークホルダーとして、従業員、お客様、株主、TI の拠点があるコミュニティ、研究機関、公務員、業界団体、監督機関、非政府組織、メディア、アナリスト、投資家、サプライヤ、請負業者、TI の退職者、および将来の従業員を挙げることができます。
102-41	団体交渉協定	世界各地で活動する TI の全従業員には、常に、各国や各地域の法で認められている結社の自由や団体交渉の権利が認められています。したがって、TI はこれらの協定の対象になっている従業員の割合を追跡していません。
102-42	ステークホルダーの識別と選択	直接的な影響を及ぼすステークホルダー、または TI の業務に関心を持つステークホルダーとの関わりを維持しています。詳細については、 ステークホルダーとの関わり をご覧ください。

標準開示項目

指標	項目	場所
102-43	ステークホルダーとの関わりに対するアプローチ方法	最も重要な環境、社会、ガバナンスのテーマを特定し深く理解するために、TI は公式のステークホルダーの評価を2017年に実施しました。この評価の中には、世界的なピア・ベンチマーキングと、マネージャーや従業員、サプライヤ、顧客、コミュニティのリーダー、投資家、業界団体への調査が含まれています。参加者は、環境、社会、ガバナンスに対してTIが及ぼした最も強い影響を評価するように求められました。詳細については、 ステークホルダーとの関わり をご覧ください。次回の評価は2019年に実施する予定です。
102-44	提起された重要なテーマと懸案	2017年のステークホルダーとの非公式の関わりを通じて、いくつかの主な質問と課題が以下のとおりであることを確認しました。サプライヤ管理、人権と環境に関するサプライヤまたはTIの慣行、紛争鉱物、エシックスとコンプライアンス、水とエネルギーの使用、大気の高品質と排出物、気候変動、情報保護とプライバシー、製品の革新、多様性と包括性、事業と供給の継続性、重大な異常気象です。
102-45	連結財務諸表に掲載されている事業体	TIには、アナログと組込みプロセッシングの2つの報告対象となるセグメントがあります。残りの事業活動の実績について、TIは「Other」で報告しています(SEC Form 10-K, Part I, Item 1, pages 2-3(英語)をご覧ください)。このレポートでは、財務諸表に含まれるすべての事業体についてのシティズンシップに関するトピックを扱っていません。
102-46	報告書の内容およびテーマの確定	本レポートの主な内容を決定するために、TIは隔年でステークホルダーを正式に評価し、TIのCitizenship Steering Team(シティズンシップ運営チーム)と協議しています。TIのアプローチの詳細については、 Stakeholder engagement(英語) をご覧ください。
102-47	資料のテーマ一覧	資料のテーマ一覧については、 Stakeholder engagement(英語) をご覧ください。
102-48	情報の注釈	情報に関するあらゆる注釈は、 Performance summary(英語) の下にある脚注で記載しています。
102-49	レポートの変更点	TIは引き続きGRIスタンダードを使用し、情報開示を中核(Core)レベルで報告します。2018年に、労働安全衛生、および水と排水に関する新しいGRI指標に基づいて報告を行いました。
102-50	報告期間	報告期間は、2018 暦年全体を対象にしています。
102-51	最新の発行済報告書の日付	TIの2017年報告書は、2018年5月に公開しました。
102-52	報告サイクル	TIは年ごとにシティズンシップ・レポートを公開します。
102-53	質問の窓口 : 報告書関連	TIまたは本レポートのシティズンシップについてのご質問は、 citizenshipfeedback@list.ti.com 宛にEメールでお問い合わせください。
102-54	GRIスタンダードに従った報告書の主張	この報告書は、GRIスタンダードに従って準備したものです。中核(Core)オプション。
102-55	GRI内容索引	GRIスタンダードに対するTIの整合性の詳細については、TIのGRI Index(GRI索引)(英語)をご覧ください。
102-56	外部機関による保証	2018年版のシティズンシップWebサイトで、TIはこのレポートに関して確立済みの策定プロセスを維持し、ここで提示する情報の正確性と監査能力をさらに確実なものにしました。現在、TIはシティズンシップ関連情報に対する第三者からの保証を探し求めていません。ただし、EYによって毎年監査を受けているTI Foundation(TI財団)を除きます。

経済関連標準

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI の経営陣のアプローチの詳細については、 About TI (英語) と Who We Are (英語) をご覧ください。TI の経営陣のアプローチの詳細については、TI の SEC Form 10-K (英語) をご覧ください。
201-1	創出、分配した直接的経済価値	TI の年次報告で経済的パフォーマンスに関する情報を提供しています。TI の慈善活動への寄付については、 community data (英語) をご覧ください。
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	TI は、広範なリスクとしての気候変動に起因する財務上の潜在的影響を現時点で数値化していません。TI は、拠点に関連するリスク（つまり、過酷な気象条件や干ばつ）を評価し、事業や環境に及ぼす影響を低減するために必要とされる制御手段を実現します。
201-3	確定給付型年金制度とその他の退職金制度	TI には、確定拠出、確定給付、退職者医療給付制度などのさまざまな退職金制度があります。これらの制度に対する TI の拠出額は、資金積み立てに関するすべての最低要件を満たすか、それらを上回っています。詳細については、次の英語資料をご覧ください。 SEC Form 10-K, Item 8, Note 9, pages 46-51: 退職者給付制度
201-4	政府から受けた財務援助	TI は世界各地の連邦、州、および地方政府から税制上の優遇措置によるインセンティブを受けました。それらのインセンティブは、装置や設備、雇用、研究開発に投資している製造会社に一般的に提供されているものです。詳細については、 SEC Form 10-K Part II, Item 8, Note 5, pages 40-42 (英語) と tax policy (税務政策) をご覧ください。

市場でのプレゼンス

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Our employees (英語) をご覧ください。
202-1	地域最低賃金に対する標準最低給与の比率（男女別）	TI はすべての国で標準的な入社時賃金を維持しているわけではありませんが、操業するすべての国で現地の最低賃金を超える金額を従業員に支払っていることを確認済みです。TI は、性別、人種、民族など保護される特徴に関係なく、業務に関連する正当な要因に基づいて各従業員に報酬を支払っています。
202-2	地域採用者の上級管理職の比率	TI の方針は、弊社で働こうとする、最も優秀な個人を雇用することです。全世界では TI の上級管理者の 99% が、TI が操業しているコミュニティの出身です。

調達

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Supply chain management (英語) をご覧ください。
204-2*	米国におけるマイノリティ/女性所有の事業体への支出の比率	米国における TI の購買額のうち、マイノリティおよび女性所有の会社に投じた比率は 9.2% でした。

経済関連標準

腐敗防止

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI の腐敗防止の方針の詳細については、 Ethics (英語) と、TI の 行動規範 をご覧ください。
205-1	腐敗関連リスクに関する業務の評価	世界全体における TI の製造業務の 100% を対象にして腐敗関連リスクを評価するほか、TI の代理として官公庁と接触するサプライヤについても評価を行います。
205-2	コミュニケーションと研修：腐敗防止の方針や手順	TI は、腐敗防止のレッスンも含め、エシックスとコンプライアンスの啓発トレーニングを毎年すべての従業員に対して実施しており、2018 年は 99.9% がこれらのトレーニングを修了しました。TI は腐敗防止に関する多数のツールを使用して、第三者とベンダのトレーニングを実施しています。さらに、TI の従業員と派遣社員に対して、社内ニュースの記事を通じてこのトピックを注意喚起しています。
205-3	確認された腐敗事例、および実施した措置	内部レビューと対策用に事例を記録していますが、腐敗事例は極秘情報であると考えているため、現在、公式の報告は行っていません。腐敗に関するすべての事例を解決できるよう取り組んでいます。

反競争的行為

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Ethics (英語) をご覧ください。
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行に対する法的措置	TI が関与する法的手続きの資料は、 SEC Form 10-K, page 15 (英語) をご覧ください。

環境標準

原材料

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Materials management (英語) をご覧ください。
301-2	リサイクル済み受け入れ資材の使用状況	弊社の製品を製造するために必要とされる購入原材料の大半は化学物質です。半導体の処理に使用する化学物質のほとんどは高純度であることが必要ですが、一部の自社施設では酸化スラリーを回収して再利用しています。可能な場合、プロセスで廃棄物の酸も収集し、除外装置で再利用しています。建設プロジェクトでは、リサイクル製品を含む材料を優先しています。ただし、現時点ではそれらのプロジェクト向けに購入したリサイクル済み物質の総量を追跡していません。
301-3	リサイクルした製品とパッケージの原材料	TI は現時点で、お客様またはエンド・ユーザーによって回収される製品のパーセンテージを特定できません。TI は、さまざまなリサイクル・プログラムに参加しています。お客様が自社製品に取り付けた半導体製品をどのように扱うか、また寿命到来後の廃棄にどのように取り組むかを、TI が管理することはできませんが、弊社は部品で使用されている物質に関する詳細な情報を提供しており、お客様は寿命到来後の廃棄に関して、情報に基づく決定を下すことができます。

エネルギー

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Energy use (英語) をご覧ください。
302-1	社内のエネルギー消費量	エネルギーのデータについては、 energy data (英語) をご覧ください。TI は、社外へのエネルギー販売を実施していません。
302-3	エネルギー原単位	TI のエネルギー原単位比率は 0.35 です。分子はあらゆるソースから入手して TI 社内で消費したエネルギー、分母は TI 社内で製造したチップの数です。次に、2005 年 = 1 とし、この比率を正規化した値として報告します。
302-4	エネルギー消費量の削減	エネルギー節減による節約は、電力、燃料、熱の節減プロジェクトをベースにしています。計算のベースとなるのは、各プロジェクトに関する年間の節減量推定値であり、年間の節減量推定値すべての総和を合計として報告します。50,000 ドルを上回る資本投資に関して、プロジェクト開始前と開始後の消費に関する追加の測定を実施して、節減量を検証しています。
302-5	製品およびサービスのエネルギー所要量の削減	製造した 1 個のチップを動作させるために必要なエネルギーは、年間わずか時間当たり 0.15 ワットです。また、TI は製品のエネルギー使用量を節減する活動にも取り組んでおり、多くの場合、同等の機能を実行する新規設計を実装した場合、以前の設計より 7% の節減を達成することができます。

環境標準

水

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Water and wastewater (英語) をご覧ください。
303-1**	共有資源としての水の取得と排出	TI が共有資源としての水の取得と排出を実施している方法の詳細については、 Water and wastewater (英語) をご覧ください。
303-2**	排水に関連する影響の管理	TI が排水を管理する方法の詳細については、 Water and wastewater (英語) をご覧ください。
303-3**	水のくみ上げ	water use (英語) と wastewater discharge data (英語) をご覧ください。水は、公営の給水源と地下水から取得しているほか、米国テキサス州リチャードソンにある製造拠点では少量の雨水を収集しています。
303-4**	合計排水量と排出に関する懸念を考慮した排出の優先順位に関する取り組み	排水量データについては、 water discharge data (英語) をご覧ください。優先順位の高い懸念物質は存在しておらず、排出の制限に準拠しない出来事も 2018 年は発生しませんでした。
303-5**	水の消費量と貯水	水の消費量データについては、 water consumption data (英語) をご覧ください。複数の製造施設は(全体の使用量に比べると)小規模な貯水を行っていますが、TI の年ごとの変化は顕著ではありません。

生物多様性

指標	項目	場所
304-1	自社所有、借地、管理下、保護地域に隣接、または保護地域外であるが生物多様性の点で価値の高い地域に隣接する複数の事業所拠点	生物多様性に関する TI の取り組みの詳細については、 Biodiversity (英語) をご覧ください。

排出

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Air emissions (英語) と Climate change (英語) をご覧ください。

環境標準

排出(続き)

指標	項目	場所
305-1	間接的(スコープ1)GHG排出	direct (scope 1) emissions (total) (英語) をご覧ください。計算に含めた気体は、二酸化炭素(CO ₂)、メタン(CH ₄)、二酸化窒素(N ₂ O)、ハイドロフルオロカーボン(HFC)、PFC(パーフルオロカーボン)、六フッ化硫黄(SF ₆)、三フッ化窒素(NF ₃)です。TIは、生物由来の排出物を生成していません。TIは、2015年をベースラインとし、2020年をターゲットとしたGHGの削減目標を採択しました。基準年の排出物の再計算を引き起こす、排出物の重大な変更をTIが実施したことはありません。排出係数と地球温暖化係数(GWP)に関してTIが使用してきた出典は、米国環境保護庁のGHG MRR Final Rule(最終法令)です。スコープ1排出物に関するすべての計算は、米国EPAのMRRまたはIPCC Tier 2(気候変動に関する政府間パネルの階層2)のどちらかを使用しています。
305-2	エネルギーによる間接的な(スコープ2)GHG排出量	indirect (scope 2) emissions (total) (英語) をご覧ください。TIは、2015年をベースラインとし、2020年をターゲットとしたGHGの削減目標を採択しました。基準年の排出物の再計算を引き起こす、排出物の重大な変更をTIが実施したことはありません。排出係数と地球温暖化係数(GWP)に関してTIが使用してきた出典は、米国環境保護庁のGHG MRR Final Rule(最終法令)です。米国内の拠点に関して米国環境保護庁(EPA)のeGRIDによるScope 2の電気的排出係数を使用し、米国以外の拠点に関して国際エネルギー機関(IEA)の基準を使用しています。スコープ2排出物に関するすべての計算は、米国EPAのMRRまたはIPCC Tier 2(気候変動に関する政府間パネルの階層2)のどちらかを使用しています。
305-4	GHG排出原単位	GHG emissions per chip(英語) をご覧ください。この比率は、スコープ1とスコープ2両方の排出物を使用して計算したものです。分子として、二酸化炭素(CO ₂)、メタンCH ₄)、二酸化窒素(N ₂ O)、パーフルオロカーボン(PFC)、六フッ化硫黄(SF ₆)、三フッ化窒素(NF ₃)を使用し、TIが製造したチップの数を分母として使用しています。次に、2005年を1とし、この比率を正規化した値として報告します。
305-5	温室効果ガス(GHG)排出量の削減量	scope 1 と scope 2 に該当するTIのグローバルな排出物は、より効率的なプロセスと排出係数の更新を通じてプロセスのアップグレードを複数組み合わせさせた結果、2018年に5%減少しました。TIの全製造拠点でグローバルな半導体製造量が増加したにもかかわらず、このような減少を達成しました。
305-6	オゾン層破壊物質(ODS)の排出量	2018年におけるTIのオゾン層破壊物質(ODS)の排出量。
305-7	窒素酸化物(NOx)、硫黄酸化物(SOx)、およびその他の重大な大気排出	排出データについては、 air emissions data (英語) をご覧ください。

環境標準

排水および廃棄物

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Water and wastewater (英語) をご覧ください。
306-1	水質および排出先ごとの排水量	TI が排水を管理する方法の詳細については、 water data (英語) と Water and wastewater (英語) をご覧ください。
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物の重量	廃棄物のデータについては、 waste data (英語) をご覧ください。TI は、規制に基づいて排出物の廃棄方法を決定しており、可能な場合は物質のリサイクルと再利用を実施しています。
306-3	著しい漏出	2018 年に著しい漏出は何も発生しませんでした。
306-4	有害廃棄物の輸送	TI は廃棄物管理会社を詳細に評価して契約し、有害廃棄物を除去、輸送、および適切に廃棄します。TI が操業する国や地域により、規制当局が有害廃棄物として分類する物質は異なっていますが、弊社施設で発生した有害廃棄物の取り扱い、処理、廃棄、輸入、または輸出は実施していません。また、TI はバーゼル条約の規定に従い、有害廃棄物を国外に輸送しません。

環境関連法令順守

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Environment, safety and health (英語) をご覧ください。
307-1	環境関係法令への違反	TI は 2018 年に著しい (25,000 ドル超過) 罰金や制裁金を課されませんでした。

環境関連法令順守

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Supply chain management (英語) をご覧ください。
308-2	サプライチェーンにおける顕著なマイナス環境影響と講じた措置	TI は世界各国で合計数千社のサプライヤと協力して事業を遂行しており、責任ある環境実績に関する TI の期待を伝達しています。TI はこれらの基準や、RBA (Responsible Business Alliance、という業界団体) の Code of Conduct (行動規範) が制定した他の基準、また TI 独自の方針と規格に基づいて、戦略的なサプライヤやハイリスクのサプライヤを評価しています。2018 年に、TI は 300 箇所以上のサプライヤ事業所を評価し、環境に対する著しいマイナスの影響や懸念事項は見つかりませんでした。その結果、どのサプライヤとの取引関係も打ち切りませんでした。

社会的標準

雇用

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Our employees (英語) をご覧ください。
401-1	従業員の新規雇用者と離職者の数 (年齢、地域、性別による内訳)	TI は 2018 年に (インターンを除き) 2,783 人の従業員を雇用しました。離職については、 turnover data (英語) をご覧ください。
401-2	派遣社員とアルバイト従業員には支給せず、正社員に支給する給付	TI の米国正社員と代替勤務スケジュールで勤務する従業員 (週 20 ~ 39 時間) のどちらにも、医療、処方薬、歯科、眼科、従業員援助、所得補償を含む、すべての給付の受給資格があります。週 20 時間未満の勤務スケジュールで勤務する、臨時雇用やパートタイムの従業員は、給付の受給資格がありません。
401-3	出産・育児休暇	TI は、福利厚生を利用する資格のある米国内のパートタイムとフルタイム、および男性と女性の従業員の 100% に対して、有給の出産・育児休暇を授与しています。出産・育児休暇後の復職率と定着率については、追跡していません。
401-4*	TI の従業員の平均勤務年数	従業員の平均在職期間は次のとおりです。 10 年未満: 50.6% 10 ~ 20 年: 24.6% 20 年以上: 24.8%

労使関係

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Our employees (英語) をご覧ください。
402-1	業務上の変更を実施する場合の最低通知期間	米国における TI のポリシーは、シフト変更については少なくとも 1 週間前までに、人員整理 (または解雇予告手当) については少なくとも 60 日前までに通知を行うことです。米国外の TI では、地域の労働法に従っています。

労働安全衛生

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Employee health and safety (英語) と Environment, safety and health (英語) をご覧ください。
403-1**	労働衛生サービス	これらの機能の詳細については、 Employee health and safety (英語) をご覧ください。

社会的標準

労働安全衛生(続き)

指標	項目	場所
403-2**	危険の特定、リスク評価、事故調査	TI がリスクと危険を識別する方法の詳細については、 Employee health and safety (英語) と Environment, safety and health (英語) をご覧ください。
403-3**	労働衛生サービス	これらの機能の詳細については、 Employee health and safety (英語) をご覧ください。
403-4**	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	協議に関する TI のアプローチの詳細については、 Employee health and safety (英語) をご覧ください。TI の拠点には、ESH (環境、安全、健康) スタッフ、および拠点の管理者と従業員で構成される安全衛生委員会があり、その拠点特有のニーズに関する会合を定期的に開催しています。
403-5**	労働安全衛生に関する労働者の研修	TI の研修プログラムの詳細については、 Employee health and safety (英語) をご覧ください。
403-6**	従業員の健康推進	TI の健康推進サービスの詳細については、 Employee health and safety (英語) をご覧ください。
403-7**	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	ESH が及ぼす影響を TI が管理する方法の詳細については、 Environment, safety and health (英語) をご覧ください。
403-8**	労働安全衛生管理システムの対象となる労働者	製造拠点にいるすべての従業員 (100%) と補助的な請負業者 (2018 年の平均で 1,689 名) は、内部監査および第三者による認定がなされた労働安全衛生管理システムの対象になっています。この管理システムから除外される担当者は、ターンキー・サプライヤから派遣された一時労働者と、TI の管理下でない労働者です。
403-9**	労働関連の傷害	safety data (英語) と Employee health and safety (英語) をご覧ください。傷害発生率は、200,000 労働時間あたりの件数に基づいて計算します。従業員と労働者の主な受傷の種類は、無理な姿勢/不自然な姿勢/人間工学上の問題、物体との接触 (衝突してきた物体/相対している物体)、同一の高さでの転倒/足を滑らせた/つまづいた/バランスを保てなくなったことに起因する傷害です。この計算から除外される担当者は、ターンキー・サプライヤから派遣された一時労働者と、TI の管理下でない労働者です。
403-10**	労働関連の疾病や体調不良	safety data (英語) と Employee health and safety (英語) をご覧ください。従業員と労働者の主な疾病や体調不良の種類は、無理な姿勢、不自然な姿勢、人間工学に起因する問題です。報告期間中に発生した疾病や体調不良を引き起こした、またはそれらに寄与した危険は、人間工学に起因する危険と、騒音にさらされた状態です。TI は人間工学の観点で業務とリスクの評価を実施し、是正と予防の対策を講じる方法で、これらの課題を是正しました。この計算から除外される担当者は、ターンキー・サプライヤから派遣された一時労働者と、TI の管理下でない労働者です。

トレーニングおよび教育

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Development (英語) をご覧ください。

社会的標準

トレーニングと教育(続き)

指標	項目	場所
404-1	従業員 1 人あたりの年間平均トレーニング時間	全世界で従業員に平均 31 時間のトレーニングを実施しました。
404-2	従業員のスキル向上と移行支援のプログラム	従業員は、各自のキャリアの過程で、多様な能力開発の機会を活用できます。
404-3	業績とキャリア開発について定期的評価を受けている従業員の比率	TIの多くの部門は、上司と部下の間での会話を奨励したり、オンライン・リソースへのアクセスを提供する代わりに、従業員の関与、目標設定、会社の優先順位とのすり合わせを通じて、より大きな成功を遂げています。TI は定期的に、従業員が自身の目標とマネージャの期待内容を理解しているか調査しています。従業員と上司が合意した場合、より高い頻度で評価を実施することもできます。TI は、従業員が独自の能力開発計画を立案することを支援しています。業績に関する評価を受けている従業員の数は記録していません。

多様性と機会均等

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Diversity and inclusion (英語) と Compensation and benefits (英語) をご覧ください。
405-1	ガバナンス組織と従業員の多様性	会社のガバナンスと従業員の多様性に関するデータは、 governance (英語) と employee diversity data (英語) をご覧ください。
405-2	女性の基本給と報酬総額の対男性比	TI は従業員に対して公正に報酬を支払っていると確信しています。TI は、性別、人種、民族など保護される特徴に関係なく、競争力を高め、公正に報酬を支払う方針で長期的に取り組んできました。TI は社内の報酬支払いシステムに、詳細で定期的な分析機能を含めたチェック / バランス機能を作り込み、確実にその機能を実行しています。TI は個別の報酬分析を実施し、(基本給、賞与、公正を含めた) 性別ごとの支払いの同等性を検討しました。この分析の結果、米国内では性別ごとの支払いの同等性を 100% 達成したことを確認できました。事実、米国 (TI の従業員総数のうち約 70% を形成) を含め、人員の多い 3 つの国では、同じ分析を実施したところ、女性は男性と同等の報酬を支払われていることが明らかになりました。支払いの公正さに対して TI が立てた目標に関する詳細は、 Compensation and benefits (英語) に掲載されています。

非差別

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Diversity and inclusion (英語) をご覧ください。
406-1	差別事例の件数と実施した是正措置	内部レビューと対策のために差別の申し立てを記録していますが、この種の情報は極秘情報であると考えているため、現在、公式の報告は行っていません。差別に関するすべての問い合わせを解決できるよう取り組んでいます。

社会的標準

セキュリティ

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Ethics (英語) をご覧ください。
410-1	人権の方針や手順について研修を受けたセキュリティ担当者	TI の組織であるワールドワイド・プロテクティブ・サービスには、安全で互いを尊重できる職場環境を全世界で保持するための標準的な手順があります。これには、エシックス、コンプライアンス、人権などの内容を含む対象のトレーニングを、セキュリティ要員全員に実施することが含まれています。

人権評価

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Human rights (英語) をご覧ください。
412-1	人権レビューや影響評価に関する業務	TI は、RBA (Responsible Business Alliance、という業界団体、以前の呼称は EICC) の監査プロセスの一部として、人権に関するオーディットを 1 つの工場で完了しました。RBA の自己評価ツールを使用する世界中の製造拠点すべてを評価しました。
412-2	人権の方針や手順についての従業員トレーニング	すべての従業員は、TI の価値とエシックスに関するトレーニングとガイダンスを受けています。特に、これらは職場における誠実さとお互いの尊重に関係します。2018 年に、TI は倫理プロセスに関する啓発トレーニングを実施しました。これは人権と懸念事項の報告方法を扱うもので、世界各国の全従業員にとって必須でした。

地域コミュニティ

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Enriching communities (英語) をご覧ください。
413-1	地域コミュニティとの関係、影響評価、コミュニティ開発プログラムを実施した事業の数	TI は、すべての拠点で環境に及ぼす影響とリスクを評価しています。TI の各拠点では、コミュニティのリーダーと関わり、地元のニーズを見つけ、企業活動、基金、従業員の寄付に加え、ボランティア派遣を通じてコミュニティを支援する活動を行っています (コミュニティに対する TI の投資については、 Giving (英語) と Volunteerism (英語) をご覧ください)。TI は、コミュニティへの影響に関する正式な評価を実施していません。TI の拠点は既存の工業地帯に立地しており、住民に対して悪影響を及ぼすことがないからです。TI は、近隣の住民が TI にコンタクトし、疑問や懸念を伝えることができるよう、多くの手段を提供しています (Stakeholder engagement (英語) をご覧ください)。
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスの影響 (現実のもの、潜在的なもの) を及ぼす業務	弊社が認識している範囲で、2018 年の TI の事業による地域コミュニティへの悪影響はありません。2016 年に、TI はスコットランドのグリーンノック拠点の閉鎖予定と、事業の買い手を探しているという事実を公表しました。2019 年 4 月 1 日に、この事業を売却し、300 名近い従業員が新しい所有者に転籍しました。この結果、解雇によって地域コミュニティに悪影響を及ぼす事態を防止できました。

社会的標準 サプライヤーの社会評価

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示 項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Supply chain management (英語) と Anti-human trafficking statement (英語) をご覧ください。
414-1	社会的基準をもとに選定した新規サプライヤーの比率	TI は、スクリーニングの対象となっている新規サプライヤーの比率を追跡するプロセスを実施していません。ただし、不可欠とみなされた新規サプライヤーや、TI の工場にオンサイトのサービスを提供する新規サプライヤーすべてに対してスクリーニングを実施しています。
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会影響と講じた措置	社会的な影響の詳細については、TI の Anti-human trafficking statement (英語) をご覧ください。

政策提言

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示 項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Public policy (英語) をご覧ください。
415-1	政治活動と貢献	TI の political activities and contributions (政治活動および献金に関する報告書) は、米国の活動のみを反映しています。米国以外のどの国でも TI は政治献金を行っていません。

マーケティングと商標

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示 項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Responsible manufacturing (英語) をご覧ください。
417-1	製品およびサービスの情報 とラベリングに関する要件	要件の詳細については、 packaging and labeling (英語) をご覧ください。

社会経済関連法令順守

指標	項目	場所
103-1 ~ 103-3	マネジメント手法の開示 項目	TI のマネジメント手法の詳細については、 Ethics (英語) をご覧ください。
419-1	社会および環境分野での 関係法令への違反	TI は、重大な罰金、およびそれ以外の重大な制裁措置を課されていません。

*TI により作成。

**GRI は 2018 年に、水と排水、および労働安全衛生に関する標準を更新しました。その結果、新規または改定データの報告が必要になりました。